

おにぎりアイデア の考え方

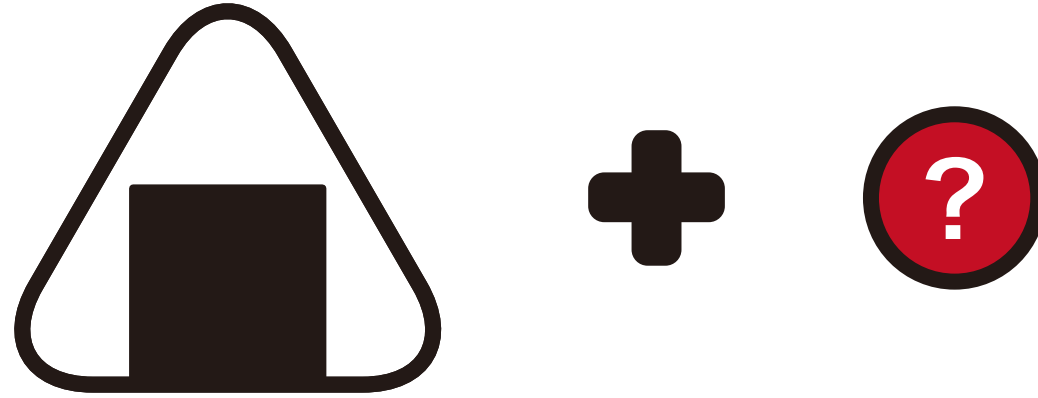
長岡晋一郎

北海道博報堂

コピーライター／CMプランナー／クリエイティブディレクター

おにぎりアイデア

アイデアとは、
組み合わせです。



いちばん単純な考え方は、
おにぎりの具を何にするか、
です。

ですが、もうちょっと
広げて考えてみましょう。

まず、おにぎりの常識を
疑ってみましょう。

おにぎりの定義を変える、
と考えるもいいでしょう。

おにぎり素因数分解

おにぎりは
何でできているのか、
分解してみよう。

おにぎり =

メイン食材 白米

サブ食材 鮭などの具

包み 海苔

形 三角、丸、俵型など

特性 片手で持てる、携行しやすい

目的 空腹を満たす

シチュエーション 昼食やピクニック

この分解したパーツを変えてみる。

<白米>

炊き込みご飯のおにぎりなどもありますし、
赤飯や、チャーハンなど調理済みの米などもあります。
他にも考えてみる。

もしかしたら、お米以外でも
可能性はあるかもしれない。

<海苔>

海苔の代わりに、油揚げ、紫蘇の葉で巻いたり、ゴマをまぶしたものなどがポピュラーです。

ちなみに海苔を内側に巻いているカリフォルニアロールは、黒い包み紙と誤解して剥がすアメリカ人が多かったために生まれた、という説があります。

<形状>

お寿司や海苔巻きのような形でもいいかもしれません。

サンドイッチのような形、ドーナツのような形でもいいかもしれません。

アイスのように棒に付いててもいいかもしれません。

<特性>

携行しにくかったり、食べるのがちょっと面倒でもいいかもしれません。

手がベタベタして食べにくいことで有名な北海道銘菓もありますし。

<目的>

空腹を満たすためだけでなく、

コミュニケーションのための道具と考えても

いいかもしれませんし、SNSで映えることを重視しても

いいかもしれません。

食後のデザートと考えた方がいいですし。

<シチュエーション>

ゲームをしながら食べるものに特化するとか、
カップルで食べるもの、誰かにプレゼントするもの、
と考えてもいいかもしれません。

バイレンタイン用に進化したチョコレートのように。

というように、
おにぎりってこういうもの、
という常識からちょっと外れてみる。

そして、パーツの組み合わせを
変えてみる。

そうすると、
今までとはちょっと違う
アイデアが生まれるんじゃないか、
と思います。

おいしいおいしいって何だ

「おいしい」という概念も
疑ってみてもいいかもしれません。

おいしいの意味は
楽しいと解釈してもいいかもしれない。
楽しいという感情も、
おいしいに含まれるというか。

おいしいとは、
舌で判断するものだけでなく、
見た目、音、触り心地、香りも大事かもしれない。

映像が見える、音楽が聞こえる、
そんなおにぎりもアリかもしれない。

おにぎりって、
子供時代とか故郷を連想させる。

心を穏やかにするものでなく、
感情を揺さぶるもの、ショックを与えるもの、
考えさせるものもアリかもしれない。

アイデアのコツ

いいアイデアを考えるコツは、
こだわらないこと。

1つ思いについても、どんどん捨てて、
また新しいアイデアを考えましょう。
たくさん考えた方が楽しいアイデアに
たどり着きやすくなります。

他の人も当然、考えるだろうなー、
というアイデアはどんどん
廃棄しましょう。

こんなこと言ったら笑われるかな、
とかは考えなくて大丈夫。
一見、変なアイデアでも
面白ければOKです。

記憶に残らない普通のアイデアより、
印象強いアイデアの方がいいです。

ネーミング

最後に名前を考えましょう。
名前をつけることを
ネーミングといいます。

名前のないものは
この世にないものと同じです。

ネーミングは、短い方が拡散しやすい。
覚えやすいし、
ハッシュタグをつけやすいし、
会話にも出てきやすい、
とメリットだらけ。

使用している具材や
こだわりポイントなどを盛り込んで
長くて説明っぽいネーミングに
してしまいがち。

ですがそれ、独りよがりです。
中身をぜんぶ詰め込むより、
口にしたいくなる名前を考えましょう。

最後に。

面白かったり、斬新だったりする、
そのアイデア、最後にもう一度、
見直しましょう。

アイデアは、
面白くなければ意味がないけれど、
面白いだけでも意味がない。

そのおにぎりが、
誰かをしあわせにするイメージ、
浮かびますか。

浮かべばOKです。

たのしい、おいしいアイデア、
お待ちしております。